

オオムギの冬播き栽培

佐々木昭博・鶴 政夫・河田尚之（九州農業試験場）

SASAKI, A., M. TSURU and N. KAWADA : Cultivation of Barley Sown in Winter

ホールクロップ、または実とり用のオオムギ夏播き栽培（9月上旬播種、12月下旬収穫）との二期作を考慮した、1月下旬ないし2月上旬に播種する冬播き栽培について検討したので報告する。

材料及び方法

試験は1981年と1982年の2ヵ年行った。1981年はオオムギ15品種及び系統を供試し、2月2日に播種した。播種法は条間18cmの6条ドリル播きで、播種量は m^2 当り252粒、施肥量はa当り窒素成分で基肥0.6kg、追肥0.2kgとした。試験区は1区面積 $5.6m^2$ （ $1.4m \times 4m$ ）で2反復とした。1982年はオオムギ5品種及び系統を用い、播種量は m^2 当り252粒（密播）と315粒（極密播）、施肥量はa当り窒素成分で0.6kg+0.2kg（標肥）と0.9kg+0.3kg（多肥）のそれぞれ2水準を設けた。播種日は1月22日で、その他の試験方法は前年に準じた。

結果及び考察

1981年に供試した品種、系統を収量によって分級し、第1表に示した。最多収は西海皮27号の44.5kg/aで、以下西海皮29号（イシュクシラズ）、西海皮31号、西海皮33号の順に多収であった。六条種の羽系S104、西海皮15号、カシマムギはいずれも収量が30kg/a以下と少なく、二条種に比較して冬播き適性が劣ると考えられた。成熟期は、最も早い西海皮24号と羽系S104が5月31日、最も晚いダイセンゴールドが6月7日で、6月1日から4日までの間に成熟した品種、系統が多かった。

第1表 冬播き栽培におけるオオムギの収量(1981年)

~30.0(kg/a)	30.1~35.0	35.1~40.0	40.1~45.0
羽系S104*	西海皮35号	カワミズキ	西海皮27号
西海皮15号*	西海皮24号	西海皮32号	西海皮29号**
カシマムギ*	ダイセンゴールド	西海皮34号	西海皮31号
		カワホナミ	西海皮33号
		カワサイゴク	

*：六条、無印は二条 **：1981年11月にイシュクシラズと命名

第2表には1982年の試験における生育、収量の、品種間差及び施肥量間の差を示した。1982年は4月以降の異常な少雨のため、前年に比較して全般に生育、収量が低下した。

また、播種日が11日早かったことと、登熟期に枯れ熟れ状態となったことから、成熟期は前年に比べて7~9日早まった。品種別では、標肥区、多肥区とも西海皮27号が最多収を示し、前年の結果とも合わせて冬播き適性が高い系統であると考えられた。西海皮27号の多収の要因としては、 m^2 当り穂数が500本前後と、他の品種、系統に比べてかなり多いことがあげられる。一方、夏播き栽培に適するとされている西海皮24号は春播き栽培では収量性が低いため、オオムギの二期作栽培を行う場合には作期によって品種を変える必要がある。施肥量別では、すべての品種、系統で多肥区が標肥区よりも収量が多く、西海皮24号を除いて稈長や穂長も長くなる傾向にあったことから、冬播き栽培では増肥の効果が大きく、多肥条件で多収が図れると考えられた。播種量に関しては、春播き栽培は分けつ期間が短いので、普通期播きに比べて密播にする必要があると考えられるが、本試験では播種量の違いによる明確な生育、収量の差は認められず、 m^2 当り252粒（a当り約1kgに相当）以上のレベルでは播種量増の効果は小さいと思われた。

以上のように、オオムギの冬播き栽培では品種や栽培法を考慮することによって、約120日の生育期間で40kg/a程度の穀実収量が期待できる。従ってオオムギの二期作栽培以外にも、野菜類など他作物との作付体系の中に有効に組み入れられることが可能と考えられた。

第2表 品種及び施肥量の違いによる冬播きオオムギの生育、収量の差(1982年)

品種名または系統名	施肥水準	稈長(cm)	穂長(cm)	穂数(本/ m^2)	収量(kg/a)
西海皮24号 (5月22日)	標肥	74	5.4	413	22.6
	多肥	73	5.2	464	25.9
イシュクシラズ (5月26日)	標肥	73	5.8	371	25.6
	多肥	75	6.0	355	27.7
カワホナミ (5月30日)	標肥	80	6.3	350	24.0
	多肥	83	6.4	370	28.5
西海皮27号 (5月28日)	標肥	67	5.8	506	32.3
	多肥	72	6.0	496	41.6
カワミズキ (5月27日)	標肥	68	6.9	334	29.3
	多肥	71	6.9	373	34.7

品種、系統名の下のカッコ内は成熟期を示す。